

議 長	事務局長	次 長	係 長	書 記

**全員協議会要点記録**  
(閉会中)

会議名	全 員 協 議 会			
開会日時	令和 3年 5月20日 (木)		9時00分	開会
	令和 3年 5月20日 (木)		10時45分	閉会
場 所	第1委員会室			
出席者数	在籍者16名中、15名出席			
出席議員	宍戸 邦夫	石飛 慶久	—	
	南澤 克彦	田邊 介三	山本 数博	
	武岡 隆文	新田 和明	芦田 宏治	
	山根 温子	先川 和幸	大下 正幸	
	山本 優	熊高 昌三	秋田 雅朝	
	金行 哲昭	—	—	
	—	—	—	
欠席議員	児玉 史則	—	—	
説明のため 出席したもの	職 名	氏 名	職 名	氏 名
出席した 事務局職員	事 務 局 長	森岡 雅昭	事 務 局 次 長	國岡 浩祐
	総 務 係 長	藤井 伸樹	総 務 係 主 査	日野 貴恵



## 2. 議長あいさつ

○宍戸議長

皆さんおはようございます。今、広島県も緊急事態宣言がコロナの関係で出ていますが、安芸高田市におきましても、近日中にコロナ感染者が多く皆さん出ているという状況の中で、先ほど事務局長さんが言われました、この会場もこういう形にさせていただいているようです。今、安芸高田市の行政もコロナウイルス感染防止対策が最重点課題だと思いますので、われわれ議会も平素の日常生活、議会活動におきましても、十分な注意をお互いにしていただきたいと思います。そういう意味で今日の協議会、熱心な協議をしていただくわけなんですけど、今日延期ということも私の頭の中によぎったんですけども、6月の定例議会も6月11日予定としておりますので、打ち合わせのこともありますので、今日あえてやらせていただくということで決断させていただいております。そういうことからして、万全の体制を事務局のほうでとっていただいたということで、ご理解いただきたいと思います。今日の協議会の進行、よろしくお願い致します。

## 3. 表彰伝達

### (1) 中国市議会議長会表彰

○石飛副議長

それでは会議日程にそって、議事を進めて参ります。これより表彰伝達を行います。このたび6名の議員が中国市議会議長会において表彰の栄を受けられたので、この場で伝達します。

○森岡事務局長

(事務局長より表彰者名朗読、表彰者は前へ)

- ・議員 28年以上 金行 哲昭 議員
- ・議員 16年以上 山本 優 議員
- ・議員 12年以上 石飛 慶久 議員 先川 和幸 議員
- 大下 正幸 議員 児玉 史則 議員

なお、前期で退職された

- ・議員 12年以上 前重 昌敬さん
- ・議員 8年以上 玉井 直子さんも表彰を受けられています。

(表彰者に表彰状及び記念品手交)

○宍戸議長

(挨拶)

○金行議員

(挨拶)

○山本(優)議員

(挨拶)

○石飛副議長

(挨拶)

○先川議員

(挨拶)

○大下議員

○森岡事務局長

受賞された皆様おめでとうございます。なお、本日欠席の児玉議員、前重さん、玉井さんには日を改めまして、議長から伝達します。以上で、表彰伝達を終わります。

○石飛副議長

以上で、表彰伝達を終わります。

#### 4. 議長報告等

##### (1) 議会のうごき

○宍戸議長 市議会のうごきのとおり

##### (2) 委員長等報告

○各委員長 (報告あり)

○熊高議会運営委員長 4月21日ならびに、5月12日に議会運営委員会を行っていますが、これは6月定例会のための議運ですが、皆さんにお配りしている資料についても協議をしていますので、後程詳しく提案したいと思います。

○山根総務文教常任委員長 (なし)

○大下産業厚生常任委員長 (なし)

○金行予算決算常任委員長 (なし)

○新田議会広報特別委員長 議会だよりですが、第69号、皆様のご協力で出来上がりましたので、後程メールボックスに入れますので、ご確認ください。

○秋田監査委員 (なし)

○熊高芸北広域環境施設組合議員 3月26日に広域組合の議会が行われましたが、資料等配布していませんでした。以前も報告しましたが、資料をやっと参考資料として置いています。なお、遅くなったということで、事務局の方から議事録等も併せて出してもらっています。今回の議会の中身というのは非常に今後、芸北広域の将来に関する重要な案件もありますので、できれば詳しく見て頂ければと思います。

○石飛副議長 その他の会議で何かございますか。

(なし)

○石飛副議長 ただ今の委員長等報告に対して、皆さんからの質疑等、何かございますか。

(なし)

○石飛副議長 ないようですので次に進みます。以上で委員長等報告を終わります。

##### (3) その他

○石飛副議長 次に議長報告の(3)のその他に移ります。皆さんから取り上げた案件や協議の議題などについてご意見がありましたらお伺いしたいと思います。何かございますか。

○熊高議員 前回申し上げたことに関係するんですが、市民との意見交換会について、私の紹介ということも含めて、議長の方にコロナの関係でお会いできないということだったんで、市民の皆さんから書面で申し入れをさせていただいたという経緯がありますので、それについてどうにお考えかお聞きしたいと思います。

○石飛副議長 熊高議員に確認したいのですが、その関係今はその他の項で、この項じゃなくて、次の6番のその他の項のところでもらったほう

がいいかと思えます。

○熊高議員

結構ですが、議長報告ということだったので、それは議長の報告の内容にあればと思ったので、それは副議長にお任せします。

○石飛副議長

次に取り上げて、今日返事をさせて頂くということで、6番のその他の項でさせていただきます。

○熊高議員

はい。わかりました。

○石飛副議長

他にご意見ありますか。

(なし)

○石飛副議長

なければ次に進みます。

## 5. 協議事項

### (1) 安芸高田市議会の例規の見直しについて

○石飛副議長

次に協議事項に移ります。安芸高田市議会の例規の見直しについて説明を求めます。熊高議会運営委員長。

○熊高議会運営委員長

安芸高田市議会の例規の見直しについて、5月12日の議会運営委員会において協議しました「安芸高田市議会の例規の見直し」について、概要をご説明します。

皆様には、予め資料をお送りしましたので、既にご確認いただいたと思いますが、本件は、会議規則・傍聴規則・規程の見直しを検討するものです。

まず、会議規則の見直しについて、全国市議会議長会からの通知により、“標準市議会 会議規則”が一部改正されたこと、ならびに独自で改正すべき事項について、3項目提案します。

次に、傍聴規則・規程の見直しについて、昨今の情勢に基づいた改正が必要ではないかとのことから、4項目を提案させていただきました。なお、4項目は、改正すべき項目で、詳細については、皆さんの意見を参考にさせて頂きたいと思えます。意見がございましたら、お配りしています「例規の見直しに関する意見」をご記入のうえ、5月31日までに、事務局に提出していただきますようお願いいたします。資料の詳細については、事務局から説明を致します。よろしくお願ひします。

○國岡事務局次長

それでは資料の説明をさせていただきます。安芸高田市議会の例規の見直しに関する検討資料ですけれども、先ほど熊高委員長が説明されたように議会運営委員会では、先日、方向性を確認されております。具体的には委員外委員の皆様のご意見を参考にこれから詳細について検討される方向になっておりますので、具体的な内容ではなく、あくまでも概要的なものとしてご説明させていただきますのでよろしくお願ひします。まず、1番の会議規則の見直しですが、全国市議会議長会からの会議規則の一部改正について検討の依頼があったため、以下の3項目

について確認するものとしています。まず、1つ目の項目の欠席の届け出ですが、これは女性をはじめ、多様な人材の市議会への参画を促進する環境の一環として、議員の成り手不足の考え方も含めまして、既に規定されています出産に加え、育児・看護・介護・配偶者の出産補助等を具体的に例示として明文化するものです。右側の対称条文の項目ですけれども、会議規則の第2条の事故のため、出産のため、会議規則89条にあります、アンダーラインの部分についても、議長会の方向性に合わせて今後見直しを検討していただくものです。2番目の発言の要求ですが、これは、安芸高田市独自の改正になります。現在、議長に発言の許可を求める際には、起立して「議長」と呼ぶように会議規則では規定していますが、実際は着席したまま挙手をして「議長」と呼んでいます。今後は足の不自由な方や、ケガをしてなかなか起立が難しい場合がありますので、そういったことの配慮と実態に合わせて見直しをさせて頂きたいと考えています。3番目の請願書への押印の関係ですが、行政手続き等において押印を廃止する政府の政策動向を踏まえて、議会に対する請願の署名押印の見直しを行うもので、議長会からの依頼について検討するものです。内容的には、請願書の住所氏名を手書きで書いてもらっていますが、今後は例えばパソコンとかで打って押印したもの等など、障害者等の配慮の観点からこういった依頼がきています。続いて裏面の傍聴規則・規程の見直しについてですが、これは議会改革の一環としての取り組みの位置づけで、検討されるものです。本市の傍聴規則ですが、標準傍聴規則に則って規定しております。しかしながら、標準傍聴規則が規定されたのが、昭和20年の前半であり、携帯電話やスマートフォンの普及、議会のインターネット中継をはじめ、個人情報保護など傍聴に関する環境が大きく変化をしています。本年2月に開催された定例会の傍聴者数は、過去3年間の平均傍聴者数の約7倍に増加してしまっていて、傍聴しやすい環境を整える観点からも、傍聴に関する規定を確認するものです。まず、1つ目の項目の傍聴の受付ですが、本会議は地方自治法に議事の公開原則が規定されていて、そもそも誰もが傍聴できるようになっています。また傍聴に関して、個人情報、受付の際に住所氏名を書いてもらう合理性がないことや、個人情報の漏洩などが考えられます。傍聴の受付と案内をスムーズに行う観点から傍聴券への住所・氏名・年齢の記載に関する規定を削除してはいかがでしょうかというものです。現在、傍聴の受付の際にかなり待っていただくことがあります。待っても、実は本会議場20数席しか入れませんので、別室で待っていただくことがあります。傍聴に来られて、そもそも先着順にさせて頂いているのですが、早く来た人が先に席を取るといったことがあるのですが、それ

が物を置かれた場合、実際に受付されている方かどうかということが、事務局で確認ができない状況があります。今後は住所・氏名をなくして、このネームプレートみたいなものを先着順の番号に付ければ必ず20席あれば、議場に20番まで入れるという職員の整理も出来ます。そういったことで、傍聴に来られた方の受付もスムーズになるということで、ご提案をさせて頂きたいと思います。次に2番目の入場制限なのですが、現在傍聴席には防音傍聴席を配備しており、そもそも児童や乳幼児の入場を制限する必要がありません。これまで、運用で乳幼児の方に防音傍聴席に入っていただいております、制限をしたことはありませんので、会議規則の12条の制限規定を削除してはどうかでしようかというものです。続いて3番目、傍聴人の守るべき事項なのですが、傍聴規則の中で帽子、外套、襟巻等の着用を禁止することとしておりますけれども、規定された当時から帽子、外套、襟巻等の着用に関する考え方はファッションと共に大きく変わり、規制する必要がなくなったということで、削除してはどうかと提案していただくものです。帽子については頭髪に白髪や頭髪にコンプレックスがある方が帽子を着用する場合や、ニット帽をかぶられる場合、襟巻等に関してはファッション的な形でマフラーとかネクタイに近いような類のものもありますので、そういった考えからご提案させて頂きたいものです。なお、右の欄の参考条文にご覧いただきたいと思うんですけど、ここの規定を削除した場合としても、右側の第12条に危険な行為をしてはならないという規定は残りますので、衣服のみについての削除をするものです。最後に4番目録音・録画・撮影等の禁止ですけれども、現在、本会議及び委員会等の傍聴につきまして、傍聴席において、写真・映画等を撮影し、又は録音等をしてはならないと一般の入場者の録音・録画を規定しています。本会議のインターネット中継で誰もが視聴できるようになりましたので、規制する必要がなくなったため、削除について検討してはどうでしょうかとご提示をさせて頂きました。別の資料でご覧いただきたいのですが、赤と青のアンダーラインを引いているもの、これは全国市議会議長会からの依頼文になりますので、後程目を通して頂ければと思います。もう一つが別の資料で、傍聴者の受付、傍聴券の発行状況、県内の取り組み状況について簡単にご説明させていただきます。本会議の傍聴受付の記載事項で傍聴を受け付ける際に、すでに住所氏名等の記入をしていないのが、尾道市・呉市・三次市・庄原市の4市が傍聴の際に受付で住所氏名を記入されていません。尾道市では帽子、マフラーの着用規定はこの3月定例会から廃止されました。傍聴者からも要望を受けて規制を廃止されたということです。呉市については、傍聴者に注意喚起の紙を配ることで

傍聴者のマナーについて徹底するようにされていると聞いています。なお、現在、コロナの関係で傍聴者の受付はしていないのですが、コロナ対策として住所・氏名、ところによっては連絡先等も記載をして、コロナのクラスター等の対応として個人情報を書いていたという対応をされているところがこの太字の部分です。その他にも実際には傍聴者の受付の際に住所・氏名の記載を廃止しようと検討されているところや、廃止の方向で考えているのですが、コロナの関係で住所氏名を書いてもらって今はあえて変えていないという市議会もありますので、そういった状況でご確認いただければと思います。それから皆さんのお手元に例規の見直しに関する意見というA4の1枚もの紙をお配りしています。これは会議規則の見直し、それぞれの規則について皆さんのご意見を何かありましたら、ご記入の上、5月31日期限厳守で事務局の方に提出をお願いします。電子様式が必要な方はお帰りの際に事務局に言っていただいたら、メールでこの様式を送ります。この意見を次の議会運営委員会で、実際の細かいところについて検討がスタートしますので、是非ともご意見をお願いします。

○石飛副議長

ただ今の説明に何か意見がありますか。

(なし)

ないようですので、その他の項に入ります。

## 6. その他

### (1) トライ・ザ・セーフティinひろしま2021の参加について

○石飛副議長

先ほど議長報告のその他の項で熊高議員より発言がありました件につきまして、今から進めるその他の連絡事項を協議した後、連絡事項を終わらせた後、協議させていただきたいと思いますがそれでよろしいでしょうか。

(意見なし)

それでは、事務局からの諸連絡の報告を求めます。まず、①のトライ・ザ・セーフティinひろしま2021の参加について説明を求めます。

○國岡事務局次長

それでは、トライ・ザ・セーフティinひろしまについて説明をさせていただきます。毎年実施されております「トライ・ザ・セーフティ」の参加案内が、危機管理課よりございました。

無事故・無違反150日間の取り組みが、7月4日(日)から11月30日(火)までの期間で実施されます。

毎年、全議員で参加をされておりますが、今年も全議員で参加をさせていただいてよいか、お諮りさせていただきたいと思います。

なお、事務局が手続きを行い、参加費は、互助会会計からの支出を考えております。よろしく願いいたします。

○石飛副議長

事務局の説明に不明な点がありましたら、お願いします。

(なし)

ないようですので、このトライ・ザ・セーフティinひろしま 2021 について、今年度も皆さんで参加することについて異議ありませんか。

(異議なし)

全員参加ということで決定しました。

## (2) 新型コロナウイルス感染拡大防止集中対策について

○石飛副議長 次に新型コロナウイルス感染拡大防止集中対策について説明を求めます。

○國岡事務局次長 新型コロナウイルス感染拡大防止集中対策に関する執行部の取組について、お知らせします。

お手元にお配りしております通知「保健所から職員本人またはその同居者が新型コロナウイルス感染症の陽性者または濃厚接触者に認定された事案の報告について」をご覧ください。通知の中ほどですが、「1. 対象とする事案」にありますように、保健所から職員（会計年度任用職員を含む）本人またはその同居者が新型コロナウイルス感染症の陽性者または濃厚接触者に認定場合は、「2. 報告内容」にありますように、別紙「新型コロナウイルス感染症の陽性者または濃厚接触者情報の報告書」により報告をすることとされております。参考として、報告書の様式を裏面に掲載しております。次ページの通知「新型コロナウイルス感染拡大防止集中対策について」をご覧ください。広島県が、年5月8日（土）から6月1日（火）の25日間を集中対策期間として、新型コロナウイルス感染拡大防止対策に取り組まれることを受け、本市でも、これまでの感染予防対策を継続しつつ、集中的に取り組む事項が示されています。内容は、広島市及び福山市との往来については、最大限、自粛する。なお、通勤・通学や医療機関の受診まで制限するものではない。事業の継続に必要な場合を除き、20時以降の勤務を抑制する。の2点です。なお、広島県の「新型コロナウイルス感染拡大防止集中対策」を添付しておりますので、後ほどご確認ください。

○石飛副議長 ただ今の事務局の説明に不明な点がありますか。

(なし)

ないですので、次に進みます。

## (3) 安芸高田市シルバー人材センター会員の新規会員登録または会員更新について

○石飛副議長 シルバー人材センターからの、令和2年度 新規会員登録、並びに会員更新手続きについて説明を求めます。

○國岡事務局次長 安芸高田市シルバー人材センターから、令和3年度の新規会員登録並びに会員更新手続きの通知がございましたので、メールボックスへお配りしております。議員控室へ新規会員登録、会員更新についての名簿を置いておりますので、本日中に記入をお願いします。

会費は2,000円です。会員になれる方は、5月28日金曜日までに

議会事務局へ会費をご持参ください。なお、60歳未満の方は、賛助会員になりますので、会費が免除されます。

○石飛副議長

ただ今の事務局の説明にご不明な点等がございますか。

(なし)

ないようですので、事務局からの諸連絡を終わります。

#### (4) その他

○石飛副議長

先ほど熊高議員より、市民との意見交換についての報告の要望がありましたので、議長より報告をお願いします。

○宍戸議長

先ほど、熊高議員からお話がありました件について、私の方で一部説明をさせていただきます。向原を中心とする、未来を創る会というその当時はっきりと名前がわからない団体だったのですが、その当時熊高議員の紹介で、議長と会いたいということがありましたので、会っていただけませんかということがありました。その時は、熊高議員の紹介ということもありますので会ってもいいですよと。私は基本的にはどなたとも会うということにしておりますので、そういう話をさせていただきましたが、その日が5月14日午後1時半でした。その前日に安芸高田市で新型コロナウイルスの感染者の報告が連日にわたって、出ている状況の中で、また人数も10人くらいという風なこともあって、私の方で大変ご無理を言って、延期をさせていただきました。14日の午後1時半には、私はいませんでした。そこに熊高議員と、未来を創る会の会員の方3名の4人が事務局に来られたようです。その時に、今回は、意見書を持ってきておられるようです。詳しいことについては聞いていませんが、この文章を見せて頂くにあたり、これまでの未来を創る会の概要紹介がされています。その中には団体名はあるんですが、代表者名は決めませんということが書いてあります。今回コロナの関係で延期をさせていただきましたが、事務局と対応を考えていきたいと思っています。ただ、私の今までの行政経験の中で会があっても代表者がいないという会そのものが、初めての経験ですので、皆様のご意見を聞かせていただくかもしれません。今後そういう形で事務局と協議しながら対応していきたいと今のところ考えています。その他に事務局から何かあれば。

(なし)

一応議長としての考えはそういうことです。

○石飛副議長

はい。ただ今、市民との意見交換会について議長より報告がありました。

○熊高議員

ありがとうございました。コロナの状況が厳しい状況だったので、致し方ないという状況の中でのそういった対応をされたと受け止めています。今おっしゃったように団体の代表者がいないというのも

含めて、議長に経緯を説明したいというのも内容の趣旨にはあったようなので、まあ文章で出しているのも、事務局の次長を中心に、ちょうど局長がコロナの緊急対策会議に1時から出ていたので、次長に対応してもらったのですが、多少のことは聞き取りをしていただいているので、議長のほうに聞いてもらいながら対応してもらえたらなという思いがしています。併せてコロナで対応できないということがありましたので、もう1点、前回申し上げたこれは和田一雄会長の団体のことも、その後どうなったのか併せて確認しておきたいと思いますので、よろしくお願いします。

○石飛副議長

ただ今、熊高議員より市民意見交換会についてということで、先ほど議長からは未来を創る会（仮称）の報告がありましたが、財政研究会、和田一雄会長の方の意見交換会について報告を求めたいと思います。

○宍戸議長

安芸高田市の行政経済研究会の件の前に、未来を創る会の方は、関係についてみなさんにお話しとかないとおけないと思いますので。議長という立場は中立公正という立場が大原則です。先日来られた、未来を創る会の会員の方の中には、ここにおられないのではっきりとよくわかりませんが、確認したいことがあって、何か副市長選任のときの署名活動をされておるというのをマスコミの関係者から聞いたんですが、そこらの関係もあって政治活動もされているように受け止めておりますので、よく話をさせていただきながらこれから進めさせていただきたいと思いますので、ご承知いただきたいと思います。それでは、先ほどの安芸高田市行政経済研究会の和田会長のほうからお話のありました件につきまして、私のほうでこれまでの経過を含めて報告をさせていただきたいと思います。以前に1か月以上になると思いますが、和田会長さんとほか2名・計3名が来られまして、市長と議会と市民と合同の集会を開きたいと思うが、議会として出席してもらえないかということがありました。その日は難しいという話しをさせてもらいましたが、後日会員の方が来られまして、これは、議長として出席はしませんと申し上げました。しかし、会長にはこのことが伝わっていなかったんだらうと思いますが、また、和田会長さんのほうからその後どうなったのかと事務局の方に話があったようです。私としてはすでにお断りしたという判断でしたので、そのままになっておったわけですが、先日、議長だけでなく議員の皆さんに諮って決めてくれということだったという風に事務局の方から聞いておりました。今日、協議会がありますので、20日に局長としてその時に話をすると議長が言うておられましたということをお返事しておりました。今、和田会長の方からおっしゃる前に、私の方で話を提案させて

頂こうと思いましたが、たまたま熊高議員の方で話がありましたので、その報告をさせて頂くのですけれども、基本的にこの集会が行われるにあたっては、集会そのものは1団体の開催ですから、とやかく申し上げることはございませんし、議会として出席するというのは市民のみなさんまた、新たな混乱を生むのではないかという心配もあるのと同時に、市長もおられる議会もいるという状況の中で、議会の方で色々問題が起きる可能性があるのではないかという私の取り越し苦労かもしれませんが、私の判断としては受け入れられないという判断です。コロナの問題もありますが、私としてコロナ以前の問題としてそういう考えであります。そういうことで、皆さんがどういう風な考えを持っておられるか、もしあれば、この場でお聞かせ頂きたい。今後、今日の日をもって、和田会長に私としては出席しませんと、議会としての出席はしませんと、申し上げておきたいと思います。議員の皆さんのそれぞれの議員活動の中で、出席される場合については、私はとやかく申し上げることではありませんので、それぞれ議員さんの判断に委ねるといふことになると考えております。

○石飛副議長

ただ今、報告ならびにみなさんの意見を求められる議長の答弁がありました。

○熊高議員

2つの団体の関係なので、整理をして申し上げたいですが、向原の未来を創る会の方の連絡先が、代表者じゃないけど、連絡先として記名をされたことに対して、政治活動をされておる、署名活動をされておることで問題提起されていると思うのですが、これは見方が問題視されておるのが、ちょっと気になったのですが、市民でありますので色んな活動はしますので、政治活動する人は受けないとか議長のおっしゃり方がありましたが、これについては少し疑問に思いますので、もう少し詳しく聞かせてもらいたいと思います。

○宍戸議長

先ほど私のほうが申し上げましたが、議長ということになりますと、議会を代表していることからして、ちょっと難しい。また特に団体の確認がはっきりできないということもございます。議長は議長としての責任を取るわけですが、会は代表者がどなたかが責任の所在を明確にさせていただくということでない、なかなか私としても難しい問題があります。先ほど申しましたように副市長案件についての政治活動の中で、議長としてどういう対応を取るべきかを今考えておりますので、決して会わないというわけじゃなくて、先ほど申し上げましたが会の方との連絡調整の中で、検討していくということをお知らせいたします。

○石飛副議長

議長そのように説明がありました。全員協が開始されて、約1時間が経ちましたので、ここで10分間10時10分まで休憩と致します。

【暫時休憩 9 : 59 ~ 10 : 10】

○石飛副議長

休憩を閉じて会議を再開致します。休憩前に議長より報告がありましたが、皆さんから意見がありますか。

○熊高議員

未来を創る会の分については、電話等の連絡で対応するという風におっしゃったので、是非とも、コロナの状況ではありますが、早いうちに連絡してあげていただいて、今後の取り組みについての協議だと思しますので、そこのところはよろしくをお願いします。未来を創る会のはそれくらいですね。

○石飛副議長

他にご意見がありますか。

○山本（優）議員

今、説明がありましたけれど、一般市民と面会するのは用件があれば議長は当然ですが、政治活動されているような団体であれば、特に代表者とか連絡先とかそういうものを明記した団体であるべきだと、責任の所在がないような団体と面会する必要はないと私は思います。政治活動をされているような名目なら社会の常識として代表者氏名・連絡先、どういう目的かというものをしっかり明記して面会を申し入れるべきだろうと思しますので、その点は事務局が受付の時点でしっかりと対応をしていただきたいと思います。

○石飛副議長

ご意見をいただきました。今後とも市民の意見交換会、今2つの団体がありますが、今後とも慎重に議会、事務局、議長としっかりと対応していくことについて、みなさんのご承認を頂きたいと思いますが、諮らせて頂いてもよろしいでしょうか。

○南澤議員

今、何を諮るとおっしゃいましたか。

○石飛副議長

対応について、もう1度言います。市民の意見交換会、今2つの団体がきていますが、その対応につきまして、議会事務局、議長を窓口として慎重に諮って進めていきたいと思います。そのことについてご一任ください。

○南澤議員

ご意見ください？

○石飛副議長

ご一任くださいと言いました。

○南澤議員

一任の方向はやぶさかではないのですが、議会基本条例ですよね、その中に市民に開かれた議会並びに市民参加を推進する議会を目指して活動すること。あるいは、市政の課題全般について市民の意見を的確に把握し市民の負託に応えること。あるいは議会は市民、市民団体、NPOなどの意見交換の場を多様に設けてなど多様な記述がありますので、そういったところもしっかり市民との関係性を作れるような方向性でご検討いただければと思います。

○石飛副議長

そのように事務局としっかりと対応していきたいと思います。会議規則に則って、それでよろしいでしょうか。ご一任ください。

○熊高議員

この前議長に面会をしたいと行って来られたのは、今言ったことが

不備でなかなか議会として対応できないという風な意見があったので、それを議長のほうに説明をしたいとって来られたのでその話をきちっと聞いた上で、今後の対応というのがあるべきだろうと私は思う。そこをしっかりとやっていただければ、議長の方からしっかり話を、連絡を取ってしますとおっしゃったので、そのことをするという流れの中で一任してほしいというのであれば、その内容に応じて対応されるんだろうという風に思いますので、同じく和田会長の団体も市長と一緒にというような会議を提案されたら議長の方が説明されましたが、そういったことも含めてもう1度返事をしていないことも含めて、和田会長としっかり話をされて、その上で色々判断されるということであれば、私はお任せしたいと思いますが、まずは両者のみなさんとしっかり議長が協議をされた上で、判断をされたらという風に私は提案をしておきます。

○石飛副議長

条件付きの一任ということですか。

○熊高議員

条件付きというか、先ほど議長が言ったことを確認したまでのことなので。議長そうおっしゃったでしょ？未来を創る会の方と話をしますと。しないと相手の内容がわからないし、和田会長のぶんも返事をすると言っていないわけですから、双方にきちっと話をした上で、判断をするということを一任するという意味は、これはまったく先ほど議長が言ったことと齟齬はないと思うのですが、そのことの確認です。

○宍戸議長

2つの団体が、まあ1つはよくわからないのですが、先ほど言ったように私の方で未来を創る会の方との協議をしながら、今後の対応をすると申し上げていますので、一任頂きたいと思います。和田会長の件は、私としては一応じませんという報告したと思っておりましたが、和田さんの方へそのことが伝わっていなかったことだろうと思います。事務局の方へ来られまして、事務局長の方へ、今日の20日に全員協があるんで、そこでみなさんへお話をすることを議長が申し上げていますよと和田会長さんの方へ電話対応ですが言っていると聞いていますので、私が今、先ほどから言っておりますように、話をさせていただいておるわけです。基本的には私はこの件につきましては、できないと。議会としては対応できないという気持ちでおりますので、その報告を和田会長さんのほうへ、致しますということを申し上げたところです。

○熊高議員

私が申し上げたのは、両者ともしっかり協議をした上で、市民団体ですので、その意向をしっかり踏まえるためにも議長が全体として受けないではなしにしっかり話を聞くんだと、そうゆう姿勢を今後は検討するというのであれば私は一任したいと申し上げているので、そこ

○石飛副議長  
○先川議員

のところをしっかりと受け止めて頂きたい。

他に何かご意見がありますか。

先ほどから市民、市民という話がありますけれど、責任者のない市民の団体というのは、私は相手にしたらいけないと思います。というのも向原から市民の意見を届ける会から署名結果の報告というのがあるんですよ。今、弁護士と相談していますが。私と児玉議員の名前を使って署名活動をしているのです。この責任者は誰ですかと言ったら、いないということなんですよ。いないものは受け取るわけにはいかんと言ったんですよ。4月の30日だったですかね。臨時会がありましたよね。あの時に未来を創る会の方お二人が、私と児玉議員のところに来て、報告が集まったので提出したいという要望がありました。だけど、責任者がいないようなものだったら受け取らないと言ったんです。そうするとあえてここに、本件に関する連絡先ということで、2名の方が、名前を書かれた。そして日にちを指定されたので行ったら、マスコミが来てテレビをセットしてあるわけですよ会場へ。それで、それじゃあ話が違うということでマスコミを場外へ出て頂いて。議員ですから終わった後コメントはしましたけど、そういう中身を見ますと、先川和幸殿、児玉史則殿で署名をされているわけですね、びっくりしましたよ。そして渡すところの写真を撮られまして、名簿をくださいといったらこれは出すわけにはいかないと。その中身を見ますと向原が533名、向原町外が761名、安芸高田市外が227名という数字が出ているんです。そして翌日の新聞報道を見ると、このトータルの1521名が向原町から出たという報道が。誰が読んでもそういう風に出ている。そして支持者から向原からこんな動きがあるのかというずいぶん電話がかかってきた。市外からもかかってきた。そのとられたぶんをくださいと言ったんだけど、あげられないと。閲覧はできますというんですよ。だけど閲覧を見せてくださいとなりの図書室で見えたら、30人ぐらいの人が詰めかけておられていて、一言両議員から意見を聞きたいとそういうんですよ。だからろくろく見もせず。向原町の中で名前が出ていた人に聞きました。そうすると先川と児玉はこれに署名したら賛成するからこれに署名しろとこういう話をされた。という話を色々と聞きましたから、私もムカついて、弁護士と相談しております。今ちょうど愛知県でそういうようなことで逮捕されているのがいますよね。私はほんと、そういうやり方が許せんのです。ですからこの責任者がいらっしゃれば、その方としっかりと話をしたい。だけど責任者いないまま新聞報道でこうと、すでに議決されている副市長の件だけなんですこれは。ほかの件じゃないんです。ほかの件なら私も議員ですから、それなりにお話しますが。すでに議

決している件をさらにこういう団体の方、しかもそれが責任者がいないような団体が、こういう風な私の名前、児玉議員の名前を使いながら、しかも市外の人から 227 名も。市外関係ないじゃないかと思うんだけど。先川・児玉というのを配っているんです。私はこの責任者をぜひ会いたいと思っているんです。だけど先ほどの話の中で、責任者はいないとか。こうなってきましたとね、先ほどありますけど市民が市民がおっしゃるけれど、ちゃんとした市民なら、やはり議員ですからちゃんとした対応を取るべきだと思いますが、そうでもないのに、市民、市民と言われても私も困ると思う。是非議長さん頑張ってもらいたいと思います。

○石飛副議長

その他意見はありますか。

○金行議員

先川議員の意見を聞いて、私も詳しくなかったんですが、あまり常識の無いことでこういう文章を出すということは、非常に遺憾に思う。あつてはならないことだと思います。法的にどうなるかは。そういうことを踏まえての議長の判断だと思いますので、ここはちょっと議長に、話を聞くなと言いませんが、議長がそういうことはどうなるとるかちゃんと筋を通してもらって、議長が判断されることに私は異存ありません。

○石飛副議長

他にご意見はありますか。

○大下議員

先ほどから色んな案件のことで話が出ていますが、基本的に市民の意見を届ける会の方が言われておるのは、人事案件のことで、否決されたことを棚にあげて問題視されてきておられるわけですよ。否決されたことに対して、議員が市民に煽られているのか、市民を煽っているのかはわかりませんが、議会で否決されたものをまた混乱させるようなことを議員が中に入ってやるのもどうかなと私は思うんですけど。議会は多数決で決まる議会ですよ。そこで決まったものは、決まったことで通してもらわないと。それを市民を巻き込むというのは、私はいけないことじゃないかと思うんですが、みなさんどう思うかわかりませんが。私の意見です。

○石飛副議長

その他意見はありますか。

○熊高議員

署名を取られた団体とこの前来た団体と基本的には別ですからね。メンバーがだぶっているのは私も認識していますので、そこところは、はっきりと認識して頂くべきだと思います。今、先川議員がおっしゃったように、弁護士まで対応してもらっているんだということであれば、そういったことも含めてその会を知りえているわけじゃないので、議会としていうか、議長として、今のような意見が議員からあつたんですから、そこらへんはしっかり伝えればいいと思いますし、市民の未来を考える会はまたそれは別ですし、発端は四登、副

市長案件が元ですけれども、そのことをきっかけに関心を持たれて、活動をはじめたと私は聞いておりますので、そういったことであれば、色々私も意見を聞かせていただくということで、色々な形で参画をして意見を聞く会に出させてもらって、そこで市民の思い、あるいは私たちの考え方を伝えるという形をしていきましたので、そういったことを含めて、市民の会をおっしゃるんだったら、きちっと気を付けて、活動なり、議会に対応してほしいということを議長の口からしっかり伝えていただくということが、私は今回大事だと思います。そういった意味で会っていただいて、そのへんの議会の意見を伝えていくことで色々物事の相互理解が進むのかなという気がしていますので、まったく先ほどの意見と変わりませんが、そこらをしっかり伝えていただきたいということです。

○宍戸議長

色々なご意見を頂きました。私のほうも議会の議長として色々な状況が今後ともあります。それは議長の責任として対応しておりますので、これからは私はある程度の議長一任ということをお認めいただきたい。でないとこれが一切前に進みません。会うこともできない、話もすることもできないということになりますので、ここは議長一任ということをお認めいただきたいと思っております。

○熊高議員

そのことはやぶさかではないんですよ。他の議員もおっしゃったけど、ただ、議会にはそういう意見があるんだと。両方の意見があるんだという事をしっかり伝えて頂く中で、今後市民の会として議会と協議がしたいのであればそこら辺の事も整理をして頂きたい。という事を伝えるという事が大事だろうと思うんですよ。で、代表者がいないというような事が大きなネックになってる団体もありますけども、経済研究会の方は代表者をきちっと立ててそこからきとるわけですから、そこら辺に対しても議会の中に二通りあるいは二通り色々な意見があるのを聞いた上で、その皆さんと話をするという事をされるのであれば議長に一任をしたいという風な思いでさっきから言っております。

○石飛副議長

はい。他に意見はございますか。秋田委員。

○秋田議員

はい。先程来纏々として色々なご意見等も伺いましたし、一番の議長の思いもしっかり伺ったつもりではおります。これは私もお願いになろうかと思っておりますけれども、やっぱり最終的に議会のトップの議長さんの判断が一番大切になると思いますし、そこに至ってはですね、やっぱり先程、市民団体の話しがございましたけれども、やっぱり市民が動いておられる中ではきちんと議長としての対応をして頂きながらお互い理解しあいながらやっぱりきちんと今後進めていく方向を望んでいるところでございますので、やっぱりきちっと議長の方から市



状態にはございません。やはり日々の行動に気を付けて頂きながら感染しない状況を作って頂いていて、会議に臨んで頂きたいと考えております。

○田邊議員

本会議は確かに、対応されての本会議場での会議ですが、例えば委員会であるとか、こういった全員協議会とかっていうものに関しても、今回理由というのは席の形を変えたとかそういった事もあるとは思いますが、前回の緊急事態宣言事態は安芸高田市での発生数っていうのは少なかったと思うのです。今はやっぱりその数が増えているという状況なので、今後そうなった時に、議会に出ていないから大丈夫というよりも、出てからやったんじゃ遅いと思うんで、そういった検討を。出ないようにするのが一番最善だとは思いますが、もし出た時にどうするかというよりは、出ない対応の検討が、やはり議会の中では必要ではないかなというのが私の意見なので、検討して頂ければと思います。

○山本（数）議員

あの、今、コロナの議会対応の質問だったので、私も思っているんですが、一般質問の時にアクリル板を顎ひっつけてしますよね。人によっては仮面のようなのですが、国会なんか見てたら、みなマスクをしていますよね。安芸高田市に発生状況が以前と違うんで一般質問の時もマスクでするというのはできないだろうかと思ひよったんですよ。そこらも検討して頂ければと思うんですが。

○森岡議会事務局長

ご意見頂きましたので、議会運営に関しては議運で色々協議をして頂きますので、次の議運の方へ諮って頂きたいと思ひます。以上です。

○石飛副議長

以上でその他の項を終了します。次に議員間討議事項についてを議題とします。議員間での討議が必要な案件が出ますか。

(なし)

案件がありませんので、以上を持ちまして本日の全員協議会を終了します。大変お疲れさまでした。

**6. 閉 会 【10:45】**